

緑釉陶器の 生産地

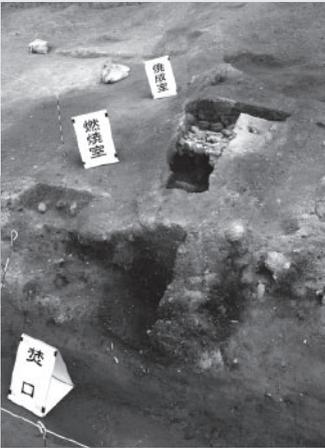
～春日北遺跡～

水口町春日の県

道拡幅工事に伴う発掘調査で平安時代の緑釉陶器の窯が見つかりました。緑釉陶器は緑色の釉薬をかけた土器で、当時の都や役所

などで使われた高級品です。京都、東海、滋賀地域が主な生産地で、滋賀では水口丘陵と東近江市の布引丘陵で窯跡が見つかっています。

見つかった窯は小型で焼成室に分焰溝と分焰壁がありました。土器を素焼きした後、釉薬をかけて二度焼きするための窯です。燃焼室と焼成室は分焰溝だけでつながり、焚口から焼成室へ人の出入りは出来ません。分焰壁の上に窯壁片を敷いて焼成室の床を作り、製品を並べていま



▲窯の全景



▲現地説明会の様子

http://www.shiga-bunkazai.jp/download/shiryo.html#koka

9月22日には現地説明会が行われ、多くの方が参加、注目度の高さがうかがえました。なお、現地説明会の資料は(財)滋賀県文化財保護協会のHPにてダウンロードできます。

また、北脇遺跡で緑釉陶器が多く出土していますが、おそらく春日北遺跡で生産されたものと思われる。生産地と消費地の関係を考える上でも重要な資料となるでしょう。

このような構造の緑釉陶器の窯は珍しいです。日野町の作谷窯も床の有無は不明ですが、同じ構造です。水口丘陵上の緑釉陶器の窯に共通する特徴かもしれません。

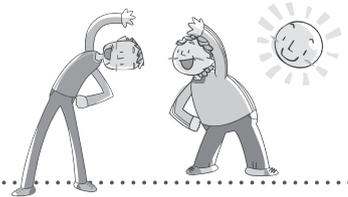
した。

問い合わせ

歴史文化財課 埋蔵文化財係
☎ 86-8026 ☎ 86-8216

介護 予防を はじめましょう

足腰をもっと丈夫にして 出かけましょう



足腰の衰えは高齢者が要介護状態になる大きな要因です。活発にからだを動かせば、高齢者であっても運動器の機能は向上しますが、「歩く」などの有酸素運動だけでは十分な効果は望めません。あわせて筋力アップの運動を行いましょ。

筋力アップと有酸素運動をあわせて行いましょう

●筋力を使う運動

筋肉と骨に負担をかけて筋力をアップし骨を丈夫にします。

●有酸素運動

息を止めないで行う運動で心肺機能を向上させます。ウォーキング、水泳、ラジオ体操などがあります。

足腰を鍛えるための簡単筋力アップ運動

引用・参考文献：介護予防筋力トレーニング指導者研修マニュアル



3回
上げた状態で
5秒間

1 いすの背につかまり立ち、その状態から片方の足を横・後ろに上げます。

注) 耳・肩・お尻・片方の膝を一直線にする。

※支える椅子は安定したものをご使用ください。



10回

2 足を肩幅程度に開き、膝をゆっくり曲げます。

注) つま先を少し外側に向け膝がつま先より前に出ない。前に体を倒さず、腰を落とす。膝はあまり深く曲げない(60度程度)

問い合わせ

水口地域包括支援センター

☎ 65-1170 ☎ 63-4591

土山・甲賀地域包括支援センター

☎ 88-8136 ☎ 88-6557

甲南・信楽地域包括支援センター

☎ 86-8034 ☎ 86-5974